

時間帯・曜日別に変化する商圈を 掴むエリアマーケティングとは？

流動人口/POI/GISを活用した 新しいエリアマーケティング手法と事例をご紹介します

チェーン企業・広告代理店・BtoCメーカーの担当者様 必見！

こんな方に
オススメ

- ・店舗開発、販売促進、経営企画、マーケティング担当様。
- ・GPS位置情報を用いたマーケティング手法を知りたい。
- ・エリアマーケティングに新しい分析軸を取り入れたい。
- ・GISによる商圈分析の活用の幅を広げたい。

**参加
無料**

※事前申込みは必須です。
申込みがない場合は入場をお断りします。

2018年8月9日 木



開催時間 14:30～17:30 (14:15～受付)

会場 東京国際フォーラム G701会議室

定員 90名

東京都千代田区丸の内3-5-1/JR有楽町駅より徒歩1分/JR東京駅より徒歩5分

お申し込み

<http://www.giken.co.jp/seminar/> FAX : 03-3506-1807

貴社名

TEL

FAX

ご住所

氏名

部署名

Email

氏名	部署名	Email

- ・天災及びその他やむを得ない事情により、予告なく開催を中止させていただく場合がございます。
- ・本セミナーは事前申込みが必須です。お申込みが無い場合、参加をお断りします。
- ・同業他社および個人の方のお申込みはお断りします。
- ・当社の判断によりセミナーへのご参加を理由のご説明なくお断りする場合がございます。
- ・お申込状況によって1社あたりのご参加人数を調整をさせていただく場合もございます。あらかじめご了承ください。

お申し込みいただいたお客様の個人情報は、弊社の「個人情報保護方針」(<http://www.giken.co.jp/privacy/>)に同意いただいたものとし、安全且つ厳重に管理いたします。個人情報は各種セミナー、イベントや製品情報のご案内に利用し、講演企業以外にご同意なく第三者に開示・提供することはありません。その他の事項については「個人情報の取扱いについて」(<http://www.giken.co.jp/privacy/>)をご参照下さい。

時間帯・曜日別に変化する商圈を 掴むエリアマーケティングとは？

流動人口/POI/GISを活用した
新しいエリアマーケティング手法と事例をご紹介

2018年8月9日 木

開催時間 14:30～17:30 (14:15～受付)

会場 東京国際フォーラム G701会議室

東京都千代田区丸の内3-5-1 / JR有楽町駅より徒歩1分 / JR東京駅より徒歩5分

参加
無料



位置情報ビッグデータを活用した商圈分析・エリアマーケティングがよくわかる！

技研商事インターナショナルでは、商圈分析・エリアマーケティングに関する最新動向や分析手法・事例を紹介するセミナーを定期開催しています。今回のテーマは「時間帯・曜日別に変化する商圈を掴むエリアマーケティングとは？」です。ネット・スマホ社会において、生活者の興味・関心・行動を把握できるデータを蓄積する企業が増えてきました。そのようなデータをエリアマーケティングに活用できる仕組みもまた進化しています。本セミナーでは、ソフトバンクグループである株式会社Agoopの福田様をゲスト講師にお呼びして、時間帯別の流動人口データのエリアマーケティング活用をはじめ、ビッグデータ時代の新しい商圈分析手法と事例について解説します。

第1部 Agoopの位置情報ビッグデータによる最新のエリアマーケティング

スマホアプリより得られたAgoopのGPS位置情報ログ。生成された「流動人口データ」は実際の人の動きや滞留場所を示すことで、実態人口の把握を可能とします。GPSデータから見たリアルな商圈とは...
オリジナルPOIデータと合わせ、独自のソリューションと解析方法をわかりやすくご説明します。

- 位置情報ビッグデータ業界について
- Agoop位置情報ビッグデータのご紹介 (流動人口・POI)
- 具体的な解析方法
- Agoopソリューションのご紹介

株式会社Agoop

営業企画本部 営業部 パートナーシップマネージャー

福田 純晴 様

2015年に入社、ビッグデータ事業を担当。小売・飲食業から自治体、建設コンサル、学術に至るまで幅広い業界に対して流動人口データを駆使したソリューションを提供している。



第2部 生活者の時間軸・興味関心軸を加味した新しい商圈分析手法



チェーン企業をはじめ生活者をターゲットとするあらゆる企業で商圈分析・エリアマーケティングは進化してきました。従来からの公的な人口統計データに加えて、インターネットのオーディエンスデータやGPS位置情報データも分析に活用できるようになっています。2,000社以上のクライアント支援の実績から、昨今の分析トレンドをGIS(地図情報システム)のデモンストレーションを交えて具体的にわかりやすく解説します。

技研商事インターナショナル株式会社

執行役員 営業本部 副本部長

マーケティング部 部長 シニアコンサルタント

市川 史祥

- 商圈をデータで読み解くための基本と応用
- GPS位置情報を使ってどんな商圈分析ができるのか？
- GIS(地図情報システム) デモンストレーション

小売業、消費財メーカー、不動産、金融・サービス業のクライアントへ、地図情報システムの運用支援・商圈分析支援を行っている。わかりやすいセミナーが定評。年間講演実績90回以上。